

令和５年度 学生FD CHAmmiT 学部提案書に基づく学生への回答書

【国際関係学部・短期大学部（三島校舎）】

１ 学生との協議の場について

実施日	実施内容
令和５年１１月８日 令和５年１２月２１日	２回にわたり、対面及びZoomを使用したハイブリッド型での事後ミーティングを実施しました。 第１回の参加者は、学生７名、卒業生１名、教員５名、職員５名、計１８名 第２回の参加者は、学生４名、卒業生１名、教員５名、職員５名、計１５名 学部提案書について各約２時間、実現に向けて意見交換を行いました。

２ 国際関係学部・短期大学部（三島校舎）から学生へのメッセージ

FD CHAmmiT参加の学生・教職員からの学部提案書に基づき、事後ミーティングで非常に有意義な意見交換ができました。昨年度の反省を活かし、今年度は実施時期を早め、複数回実施できたことで充実した事後ミーティングになりました。また、令和５年度から完全対面授業が再開され、キャンパス内に多くの学生が戻ってきましたが、数年続いたオンライン授業から対面授業に変わり、学生の学ぶ環境は大きく変わりました。その中で、事後ミーティングに参加した学生・教職員から貴重なご意見を伺えたこと、そのご意見に真摯に向き合えたことで、非常に価値のある機会となりました。真摯に学部のことについて検討した結果、実際に学部提案書の要望に応えることができた項目もあります。これは、学生のみなさんの声が届いた結果です。皆さんのキャンパスライフがより素晴らしいものになるよう今後もご意見・ご要望に前向きに検討し、改善を図って参ります。

３ 学部提案書の対応について

「理想の学部」にするための提案について

項目	対応済	対応中	検討中	対応内容
国際関係学部の魅力が伝えられる授業等を高校生に提供したい。	○			本学部では、高校からの依頼により既に出前授業を行い、本学部の魅力が伝わる授業を行っています。
本学部の学外研修に高校生に参加してもらい、魅力を伝えたい。	○			高校生にとっても非常に有益な研修になると思いますが、高校生の安全面の考慮（移動中の事故等）や高校生が通常授業を行っている日程での開催となるため参加させることができません。
現在のWi-Fi設定の申請制度を廃止し、フリーにしてほしい。また、スマートフォンにもWi-Fiを登録してほしい。		○		学生からの要望が多く、令和６年度からはスマートフォンでもWi-Fiが使用できるよう準備を進めています。また、教務課窓口での申請手続も不要の予定となっています。
留学生や浪人生対象に９月入学を検討してほしい。	○			本学部のみでの検討はできません。
授業開始前に履修登録期間を設定してほしい。また、履修登録と授業の開始が同日であれば、事前にシラバスを公開してほしい。	○			シラバスで履修したいと思った授業と実際の授業でのミスマッチを防ぐために、授業に出席してから履修登録することとしています。また、シラバスは４月１日公開としています（３月３１日まではシラバスチェック期間のため、公開を早めることができません）。
後学期の削除・追加期間を延長してほしい。	○			令和６年度より、平等性を考慮し、前学期同様に後学期の履修登録科目の削除・追加期間も２週間とします。
空調の集中管理設定（２８℃設定を下げる）を検討してほしい。	○			本校舎では、令和５年度は２６℃で集中管理設定を行いました。今後も異常気象等で授業での集中力低下、体調不良者の状況を確認し、要望があれば対応します。なお、三島駅北口校舎は窓の開閉ができない建物のため、集中管理設定をしておらず、各教室で温度選択が可能です。
１３号館のバリアフリー化について		○		１３号館のバリアフリー化としてはEVの設置、スロープの設置は過去にも検討した結果、構造上の問題により対応できませんが、今後は手摺設置工事が予定されています。
図書館での印刷枚数上限（２０枚）を変更してほしい。		○		図書館利用者の便益を損ねる恐れがあるため、現状でも２０枚以上の印刷の場合は、コピー用紙持参により可能であることから上限変更はできません。２０枚以上の印刷がやむを得ない場合は、図書館事務課に相談をお願いします。
補講のオンライン実施を検討してほしい。		○		令和６年度以降、補講のオンライン授業の可否を検討します。実施する場合、オンライン授業でも授業の質が担保されること、履修者全員が希望していること等が求められると考えています。
欠席届の処理をデジタル化してほしい。	○			欠席届には担任印が必要であり、学生の状況把握の観点から廃止はできないため、デジタル申請には対応できません。

令和 5 年度 学生FD CHAmmiT 学部提案書に基づく学生への回答書

【国際関係学部・短期大学部（三島校舎）】

項目	対応済	対応中	検討中	対応内容
平等な学びの機会の確保のために抽選制度を廃止してほしい。	○			教室収容定員を超える履修者の場合、抽選せざるを得ないため、抽選制度の撤廃はできません。教員と相談の上、教室変更等によって可能な限り履修者を制限しないよう努めます。
学生への出席状況公開を徹底してほしい。	○			教務課より全教員に対し、メールにてLCUで出席状況を公開いただくよう周知徹底しています。
図書館兼管理棟（仮称）工事により校舎間の移動に時間を要するため、休み時間を延ばしてほしい。	○			十分な移動時間を確保する観点から令和 6 年度及び令和 7 年度に限り、休み時間を 20 分とする時間割に変更します。

※令和 6 年 4 月 1 日現在の対応内容となっており、今後の状況によって変更する可能性があります。